学校番号	２０５

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅢ	４単位	３年次	啓林館 LANDMARK Communication Ⅲ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅢの授業は、「話すこと（やりとり・発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能・5領域の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に英語を使い、活動に参加しましょう。
・社会で通用する英語力と思考力を養うために、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、語彙力と文法活用能力をつけましょう。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・リスニングと音読はともに外国語学習の中でとても大切です。聞き手の意図を確かめながら意味を確認し、英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	◇はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。身近でないトピックに対しても積極的に聞き取り、疑問点やポイントを考えることができる。 ◇自然な速さで話される説明やアナウンスを聞いて、大切なポイントを押さえながら、概要を把握することができる。	◇まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを押さえながら、全体の要旨を理解することができる。 ◇難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。よく知らない記事や説明に対しても積極的に読解して疑問点やポイント把握を粘り強く行うことができる。	◇病院や役所などの公共の施設において、前もって準備し、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを済ませることができる。突発的な事態にも適応して最善の対応を考えて自分の主張や意見を臆することなく述べることができる。電話のやり取りにも対応できる。	◇自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、自分の意見に基づいて前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。相手の様子を見ながら内容を改良し、質疑応答の際に前向きな交流活動ができる。	◇自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。知らないトピックに対しても疑問や感想を通じて相手の応答をひきだし伝わる文章を書くことができる。 ◇複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の文法や語彙、表現に関する理解を深め、主に聞くこと、話すことにおいて実際のコミュニケーションで適切に活用する技能を身につけている。 実施方法：定期考査	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、社会的な話題や国際的な問題について、外国語で情報や考えなどを的確に理解し、外国語に関する理解を深めようとする姿勢を身につけている。 実施方法：定期考査	主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。外国語の文法や表現技法について、自国の言語との違いを意識し、適切に表現したり伝え合ったりする力を身につけている。 実施方法：英作課題、スピーキング課題、発表、小テスト、振り返りシート、スピーキング試験、提出物、課題テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 Incredible Edible	聞くこと	a:「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて聞いて理解する。 b: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについてポイントを理解する。 c: 積極的に相手の意見を聞く姿勢をもっている。	授業取組
		読むこと	a: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて読んで理解する。 b: あ「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて本文の内容を自分なりに表現する。 c: 積極的に英文を読み、理解しようと努めている。	定期考査 授業取組
		話すこと	a: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて感想を述べる。 b: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて自分の意見を話す。 c: 積極的にコミュニケーションをとり、自分の意見を伝えている。	スピーキング 課題
		書くこと	a: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて説明するパラグラフを書く語彙力をつける。 b: 「インクレディブル・エディブル」と呼ばれる取り組みについて自分の意見を示すパラグラフを書く。 c: 学んだことを積極的に活かし、パラグラフを書いている。	定期考査 英作課題
	中間考査			
	Lesson2 Blood Is Blood	聞くこと	a:輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯について説明した文章について聞く。 b: 輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯について説明した文章についてポイントを理解する。 c: 積極的に相手の意見を聞く姿勢をもっている。	授業取組
		読むこと	a: 輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯について説明した文章について読む。 b: 輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯について説明した文章を読む。 c: 積極的に英文を読み、理解しようと努めている。	定期考査 授業取組
		話すこと	a: 輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯について説明した文章について話し合う。 b: 輸血技術の向上に貢献した黒人科学者の生涯についてスピーチをする。 c: 積極的にコミュニケーションをとり、自分の意見を伝えている。	スピーキング 課題
		書くこと	a: 黒人差別についてパラグラフを書く。 b: 黒人差別についてパラグラフを書く。 c: 学んだことを積極的に活かし、英文を書いている。	定期考査 英作課題
	期末考査			
2	Lesson3 Saving Our Treasures from the Sea	聞くこと	a: 水害への対策に関する英文を聞き取る。 b: ベネツィアと厳島神社の違いを聞き取る。 c: 積極的に相手の意見を聞く姿勢をもっている。	授業取組
		読むこと	a: 水害への対策に関する英文を聞き取る。必要な単語を身につけ、理解している。 b: 水害への対策に関する英文を読み、本文のポイントを読み取る。 c: 積極的に英文を読み、理解しようと努めている。	定期考査 授業取組
		話すこと	a: 水害への対策に関する効果的な語彙を身につけている。 b: 水害への対策に関するスピーチをする。 c: 積極的にコミュニケーションをとり、自分の意見を伝えている。	スピーキング 課題
		書くこと	a: 水害への対策についてパラグラフを書く。 b: 水害への対策に関するパラグラフを書く。 c: 学んだことを積極的に活かし、英文を書いている。	定期考査 英作課題
	中間考査			
	Lesson4 Men’s Brains vs.	聞くこと	a: 脳の男女差についての英文を聞く。 b: 脳の男女差についての意見を聞く。 c: 積極的に相手の意見を聞く姿勢をもっている。	授業取組

	Women's Brains	読むこと	a: 脳の男女差についての英文を読解する際に必要な単語を身につけ、理解している。 b: 脳の男女差についての英文を読み、本文の内容を理解している。 c: 積極的に英文を読み、問題演習にも努力している。	定期考査 授業取組
		話すこと	a: 脳の男女差に関する偏見について説明するための効果的な語彙を身につけている。 b: 脳の男女差に関する偏見についての自分の意見を的確な語彙で表現している。 c: 積極的にコミュニケーションをとり、自分の意見を伝えている。	スピーキング 課題
		書くこと	a: 脳の男女差に関する偏見についての自分の考えを表現するための効果的な語彙を身につけている。 b: 脳の男女差に関する偏見についての自分の意見を的確な語彙で表現している。 c: 学んだことを積極的に活かし、英文を書いている。	定期考査 英作課題
	期末考査			
3	Lesson5 Political Correctness	聞くこと	a: ポリティカルコレクトネスについての必要な語句を身につけている。 b: ポリティカルコレクトネスについて相手の意見を聞き、的確に理解判断を行っている。 c: 積極的に相手の意見を聞く姿勢をもっている。	授業取組
		読むこと	a: ポリティカルコレクトネスについての英文を読解する際に必要な単語を身につけ、理解している。 b: ポリティカルコレクトネスについての英文を読み、本文の内容を自分なりに表現している。 c: 積極的に英文を読み、理解しようと努めている。	定期考査 授業取組
		話すこと	a: ポリティカルコレクトネスについて説明するための効果的な語彙を身につけている。 b: ポリティカルコレクトネスについて自分の意見を的確な語彙で表現している。 c: 積極的にコミュニケーションをとり、自分の意見を伝えている。	スピーキング 課題
		書くこと	a: ポリティカルコレクトネスについて自分の考えを表現するための効果的な語彙を身につけている。 b: ポリティカルコレクトネスについて自分の意見を的確な語彙で表現している。 c: 学んだことを積極的に活かし、英文を書いている。	定期考査 英作課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度